

フリート車両の衝突保険損害額「50%削減」にコミットする 成果報酬型の交通事故削減サービス 「TARaaS(タラーズ)」を販売開始

～先進運転支援システム(ADAS)、フリート管理システム(FMS)、
タラーズ・コンサルティング・サービス(TCS)を組み合わせた画期的なプログラム～

- 世界初の「交通事故損害率削減」を「成果報酬」としたサービス
- フリートの前方衝突事故被害額50%削減が基準。損害率が25%以上削減されない場合は、翌年の月額利用料は「無料」
- 衝突防止機器の定量化された評価基準(事故件数、事故被害額)。事故削減データはウェブで適宜公開

ジャパン・トゥエンティワン株式会社(本社:東京都渋谷区/代表取締役社長:加藤充、略称J21)は、衝突防止補助システム「モービルアイ」とフリート管理システム「イトラン」、J21のコンサルティングを組み合わせた三位一体サービスで、交通事故損害額の削減率に応じて料金変動する「成果報酬型事故削減プログラム『タラーズ』」の販売を開始します。

ADAS・FMS・TCSの包括的サービスによる、 交通事故削減サイクル



車内 ADAS(Mobileye)

ドライバーへの
警報による働きかけ、
安全運転の習慣化。



車内 車両 FMS(Ituran)

車内および車両環境の透明化と、
車両管理者による各種確認・管理。



車内 車両 車両管理者
TCS(J21)

専任担当者の配置とデータの解析、
車両管理者とドライバーへの
安全運転のためのコンサルティング

交通事故削減サービス「TARaaS(Traffic Accident Reduction as a Service・タラーズ)」は、バス、トラック、営業車などを50台以上保有する事業者を対象に、世界最先端のADAS装置とFMS装置を導入し、警報ログのビッグデータ解析などのコンサルタントサービスで最適化、統合化した交通事故防止サービスを提供するプログラムです。

本契約では保険会社から提供される過去3年間における前方事故損害総額(平均)の50%削減値を基準(標準価格)として、その達成率に応じて月額サービス料金を設定します。交通事故損害金額削減率が25%以下の効果しかない場合には翌年の月額費用は無償となり、同75%削減では標準の2倍の料金を請求する成果報酬型の料金体系になります。

本サービスの初年度計画販売数は、5,000台を計画しています。

■ 第一のステップ:

モビルアイの先進運転支援システム(ADAS)による確実な事故削減効果

J21では2011年の発売以来、モビルアイ社の単眼カメラとセンサーを搭載した後付け衝突防止補助システムをバス、トラックなどの運輸・運送事業者、大口の社用車ユーザーを中心に約5万台を出荷してきました。

モビルアイ製品の事故削減効果は、従来のデジタコ、ドラレコなどからは、確実に一線を画しており、イスラエル政府の調査によると、イスラエルでのモビルアイ搭載車と非搭載車の比較で、モビルアイ搭載車の自賠償保険のクレーム件数が57%低かったとしています。また、北米の冷凍トラックの事例(4,000台)ではモビルアイ取付車が事故件数30%減、事故被害額で半減という報告もあり、日本国内では損害金額が80～90%も削減された例もあります。

■ 第二のステップ:

イトランのフリート管理システム(FMS)による可視化

本サービスでは、モビルアイの衝突防止に加え、フリート管理システム「イトラン」を導入します。独自の車載装置から集める車両の位置、速度、加速度、燃費といった情報を、携帯電話ネットワークを利用しクラウド側で管理・分析するサーバークライアントシステムです。ドライバーごとの日報、週報、月報の作成、動態管理、データ蓄積(1～3年)のほか、フリート全体としての管理も可能となります。

モビルアイと連携することで、管理者はモビルアイの警報ログや車間秒数情報をクラウド側に集約し、ドライバーの運転状況(ヒヤリハットの発生、車間距離の取り方など)を「可視化、見える化」することができます。そのデータを保存して分析することで、1年あるいはそれ以上の期間での運転傾向、運転の癖、安全・燃費グレードなどを把握します。安全グレード別にドライバーを管理し、適切な対策を取ることで事故削減に貢献する仕組みです。

■ 第三のステップ:

タラーズ・コンサルタント




イトランシステムの情報に加え、モビルアイ社やイトラン社、他国の代理店からの情報、知識、知恵を総合し、本サービスの司令塔としてお客様と連携しながら日々の事故防止活動を行うのがコンサルタントの役割です。システムからのログデータは、リアルタイムの行動を要求する場面もあれば、各ドライバー個人の1～3年のログを解析して導き出す結論もあります。交通事故の原因となるスピードの出しすぎ、車間距離の詰めすぎ、車線逸脱、そして追突などのヒヤリハット、これらのログを蓄積、日報、週報、月報で報告、ドライバーごとに安全運転グレード、燃費グレードを提供します。また、加齢による運転能力の衰え、疾病、過労・睡眠不足、これらの事象がどう警報ログに影響を及ぼすか、といったテーマも扱うことになります。

今後はログのビッグデータ解析、交通心理学的アプローチなども検討し、世界最先端の技術と知識で一件でも多くの衝突事故を減らすことができるよう進化してまいります。

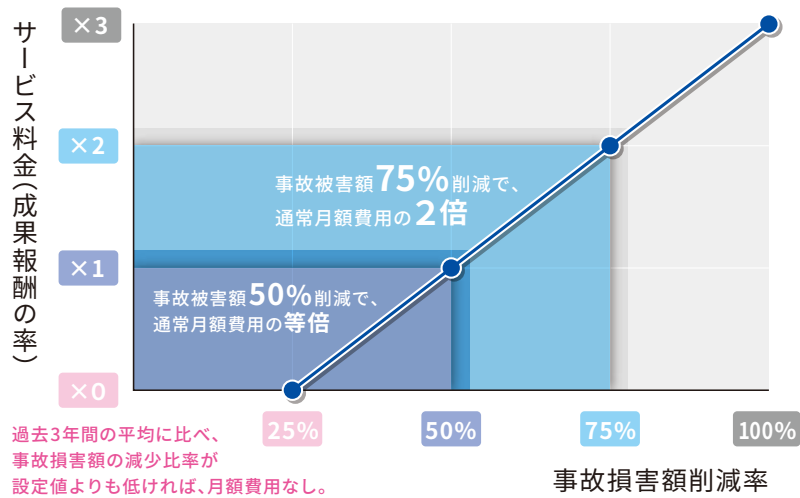
J21代表取締役社長、加藤充のコメント

「タラーズは、事故防止に高い実績のある「モビルアイ」を核に、お客様であるフリート事業者の皆さまと当社がWIN-WIN関係となれるように設計されたビジネスモデルです。当社も限られた範囲ではありますが、お客様と一緒に事故リスクをシェアさせていただきます。事故が減らなければお代(翌年の月額費用)はいただきません。その代わりに、事故が予想以上に減れば、追加のお代をいただきます。モビルアイとイトランは、イスラエルの自動車関連企業では東西の両横綱、このエクセレントカンパニー両社の協力を得ながら、このようなサービスを始めることに喜びを覚えます」

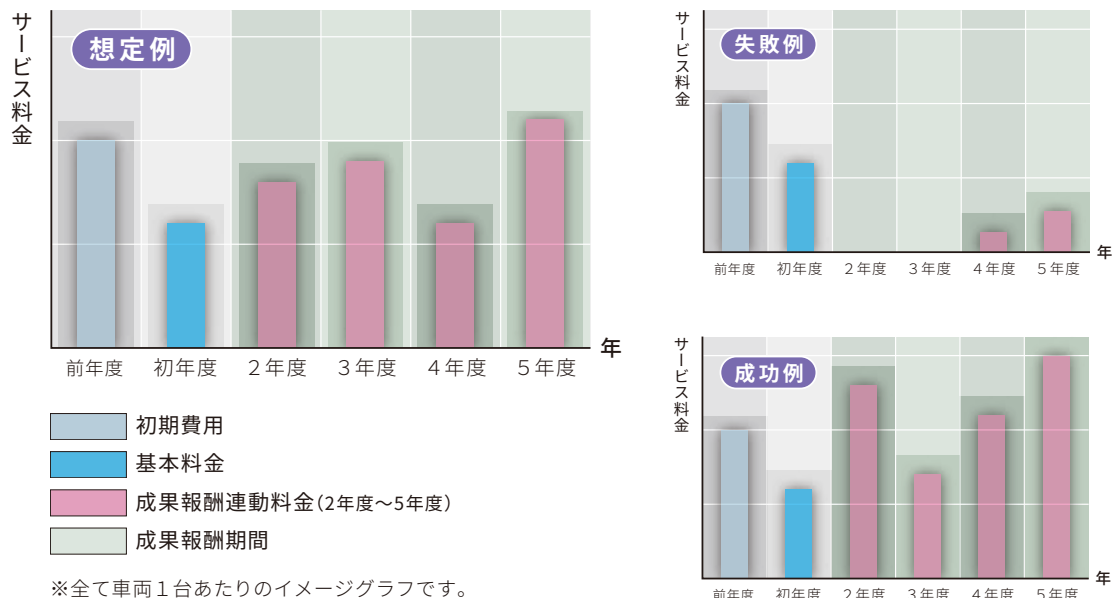
【図1 TARaaSの事故回避メカニズム】

 <p>1 モービルアイの瞬間効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 3秒前の警報、5つの警報 ● ベテランドライバーのブレーキ・タイミングで警報 ● 警報に反応して、事故回避
 <p>2 モービルアイの学習効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 警報を鳴らさない運転に矯正される ● 安全運転養成ギプス™ ● 適切な車間距離、適切なスピード
 <p>3 フリート管理効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ドライバー、車両の見える化(日報、週報、月報、長期トレンド) ● 警報の見える化、リアルタイムのアクション、データ蓄積によるアクション ● 安全運転グレード、個人、職場毎、企業毎、安全運転グレードコンペ、イベントの企画 ● 過労、疾病、睡眠、疾病、加齢、などのログデータの解析、ビッグデータ解析 ● コンサルタントによるドライバーに対する直接コンタクト

【図2 TARaaS 月額料金の成果報酬額イメージ】



【図3 TARaaS 成果報酬の料金推移イメージ】



■料金体系

初期加入費用:1台当り98,000円(税別) 5年契約・月額サービス料金1台当り5,000円(税別)

※契約に当たっては、お申込み・守秘義務契約を締結後、弊社での審査がございます。詳しくはサービス条件をご参照ください。

モバイルアイ(Mobileye)社について

イスラエルのエルサレムに本社を置く、先進運転支援システム(ADAS)の専門企業。独自のチップセットとアルゴリズムによる同社特有のビジョンベースを基盤にしたシステムで、世界で卓越した存在感。自動車メーカー向けの衝突防止補助半導体(OEM)およびそれを使った一般市場向けシステム製品(AM)と自動運転向け半導体が主な製品分野。衝突防止では、累積1,000万台の出荷実績で、世界70%のシェアを誇る。2014年にNYSEへ上場し、イスラエル企業史上最大のIPOを達成した。

参考URL: 英語www.mobileye.com、日本語 www.imobile.bz

イトラン(ITURAN)社について

イスラエルのテルアビブに本社を置き、1995年の設立以来、車両管理システムの開発・販売に専業。北米NASDAQ市場に上場、100万台規模の車両を全世界で管理し、年間20万台のシステムを販売する世界のフリート管理システム最大手の一つ。モバイルアイとの連携による組み合わせは現在までに世界で2万台程度の実績。

参考URL: 英語www.ituran.com、日本語 www.japan21.co.jp/ituran/

ジャパン・トゥエンティワン株式会社(J21)について

ジャパン・トゥエンティワン株式会社は、1998年7月に創業し、「イノベーションを市場化する」を掲げ、イスラエルを中心に世界最先端のハイテク企業の技術や製品のビジネス展開を日本で展開。本件に関わる「モバイルアイ」と「イトラン」は、同社が国内のマスターディストリビュータとして、現在まで市場展開。その他の取り扱い製品としては、タブレットの盗難防止製品「コンピュロックス」、プログラミング学習ゲーム「コードモンキー」などがある。

参考URL:www.japan21.co.jp

※ 製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。

※ 内容は発表日現在のものです。予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ先

ジャパン・トゥエンティワン株式会社

東京都渋谷区恵比寿西1-26-7

広報担当:大内

TEL:03-5456-8520 Email:taraas@japan21.co.jp Web:<http://taraas.jp>